

令和6度 介護労働懇談会（市町村部会）の開催 大分支部

開催日時：5月20日（月曜日） 10:00 ~ 11:30

テーマ・議題

- ①大分県介護労働懇談会市町村部会設置要綱の説明
- ②市町村における介護人材確保（サブ：外国人材確保）
- ③講演：「介護人材確保について」
社会保険労務士法人ウインツ 工藤和義氏
(事前アンケートを元に討議実施)

主な参加機関

県下17市町村 大分県福祉保健部高齢者福祉課
社会保険労務士法人ウインツ
介護労働安定センター



討議内容

- 1、大分県介護労働懇談会市町村部会設置要綱について
設置経緯と意義を説明
- 2、大分県各市町村の「介護人材確保について」の取り組みについて討議（事前アンケートによるテーマ設定）
 - ・国東市・・・就職奨励金等を実施。訪問介護に対し独自加算が出来ないか検討中。
 - ・竹田市・・・就職奨励金、ケアマネ研修補助、ヘルパー資格取得補助を実施。
 - ・杵築市・・・過疎地の事業所に対する市独自の取組みが必要。
 - ・佐伯市・・・資格取得の研修費用補助実施。
 - ・豊後大野市・・・外国人材の事業所間の交流があればと考える。
 - ・由布市・・・訪問介護報酬の引き下げで影響がでるのではと懸念。
 - ・中津市・・・外国人材はいくつかの事業所で雇用している。介護人材確保について応援金実施。
 - ・日田市・・・ケアマネの確保が課題。外国人材は一部に留まっている。
 - ・津久見市・・・R5より就職奨励金実施。外国人材4事業所で雇用。
 - ・宇佐市・・・就職奨励金50歳からに引き上げ。外国人材確保は居住問題が課題。
 - ・日出町・・・介護人材確保検討中。
 - ・九重町・・・担い手応援事業。外国人に係わらず住む場所の確保が課題。
 - ・玖珠町・・・外国人材は雇用実績があるが多くはない。資格取得の補助。
 - ・別府市・・・福祉介護訪問事業、介護職員現任者研修事業、介護人材定着事業。
 - ・大分市・・・外国人材は一定数いる。今後課題の検討が必要。
 - ・姫島村・・・人口減少が続いている。検討中。
- 3、講演：「介護人材確保について」 社会保険労務士法人ウインツ 工藤和義氏
- 4、大分県福祉保健部高齢者福祉課（オブザーバー）
今後のとりくみについて 介護現場革新 外国人活用

事務局からのコメント

この介護労働懇談会市町村部会で各市町村で取組んでいる事例を持ち寄ることで、良い方法を見出す良い機会になればいいと思います。市町村の人事異動で情報が途切れることの無いよう、今後も年2回の開催を計画していきます。